

1月31日(金)

青少対主催の子育て講演会を開催しました



恩方地区 青少対だより

青少年対策
恩方地区委員会
発行
令和7年3月12日

講演では不登校の子供の気持ちや心の動きに合わせた対応等、実際の事例も交えながら、とても分かりやすくお話しいただきました。教職員の方の参加も多く、活発な質疑応答が行なわれました。

今後も青少対恩方地区委員会はこのような子育ての問題を取り上げ、講演会を開催していきますので、よろしくお願いたします。



に行っていた講演会ですが、たくさんの方にこの講演を聞いていただけるように、保護者の方などの意見を取り入れ、金曜日の夜の開催としました。その甲斐あってたくさんの方に参加していただきました。

スクールソーシャルワーカーは、ス

クールカウンセラーが児童生徒や保護者と直接カウンセリングを行うなどの心のケアを行うのに対し、学校や医療機関、地域、家族など児童生徒を取り巻く環境に働きかけを行います。八王子市ではスクールソーシャルワーカーを平成22

年から2名を雇用し、徐々に増員して現在15名が八王子市立高尾山学園(学びの多様化学校)を拠点として市内107校の小中学校を担当しています。



講師は昨年に引き続き、スクールソーシャルワーカー(SSW)の谷川先生をお招きしました。昨年は地域の他の集まりと日時が重なってしまい、せっかくの貴重なお話でしたが参加者が少なく、後から谷川先生のお話を聞きたかったという多くの声を頂き、再度、登壇いただきました。通常2月の土曜日の日中



講師 谷川先生

講演後、参加者の感想です

- ◆ 苦しんでいる子どもたちの子どもたちへの具体的な対応にドキッとした。自分だったら反対の対応をしていたかもしれない。
- ◆ 以前は学校に行かないといけないと思っていた。今は本人の意思を尊重して休ませるようになっています。
- ◆ 今は国も学校を休むのを認めていて色々な制度が増えていることが知れた。
- ◆ 傷ついている人への言葉かけはとても難しいとおもいました。
- ◆ 不登校の生徒の支援に悩んでいた部分もあり、とても参考になりました。
- ◆ 様々な情報、事例をわかりやすく伝えていただいていたので良かったです。若い頃に誤った対応を数多くしていたなと思いました。
- ◆ 共感できることの多いためになる講演でした。自分の認知を改め、これからも進んでいきます。
- ◆ 先生のお話は分かりやすく、とても良かったです。
- ◆ はちっこキッチンに行ったら出席扱いになる。今後は図書館や児童館もそうなっていくと聞けて良かったです。
- ◆ 川の例えはとても分かりやすかったです。
- ◆ 現役の小中学校や小学校の先生方がいらっしやって一生懸命に聴いて、質問されていたのが印象的でした。
- ◆ 教員をしています。谷川先生のお話を伺ってハッと気づかされたことがたくさんありました。多くの気づきがあったので良かったです。
- ◆ 教育現場のリアルを知り、驚くことが多かったです。
- ◆ 不登校の方や鬱病の方に対する考えが変わる講演でした。
- ◆ 不登校の子を川に例えたお話はとても印象的でした。
- ◆ 昭和の世代の私たちにとって今の子供の現状を理解するのはかなり難しいですが、寄り添えると良いと思います。

12月1日(日)
小田野中央公園

恩方ふれあいフェス

参加人数

250名



青空の下にぎやかな歓声

地域ふれあいスポーツ大会

今年は、もっと誰もが気軽に参加できるようにと、
名称を「地域ふれあいスポーツ大会」から

「恩方ふれあいフェス」へ変更しました!

当日は晴天に恵まれ昨年を上回る参加者となりました。

11/10^日 健全育成
キャンペーン
11月10日に各校保護者役員
の皆さんと恩方地区にある
二つのスーパーマーケット
の前で健全育成キャンペー
ンを行いました。

パトロール日
7月31日、23日
8月14日、23日、30日

育成指導員を中心に、青少対、
各校の先生方と保護者役員、
駐在さん、地域防犯の皆様と
夏休み期間に夜間パトロー
ルを実施しました。



子どもたちから 健全育成標語

各校代表作品

◆ 恩方第一小学校

おとうさんが いつもがんばっ

てくれる ありがとう (一年)

ともだちの こころをおもって

なかよしに (二年)

両親よ 守ってくれて

ありがとう (三年)

だいじょうぶ 悲しくなっても

ぼくがいる (四年)

考えよう 相手の心

見えるまで (五年)

ありがとう 感謝の言葉

忘れない (六年)

♣ 恩方第二小学校

ままのわらっているかお

だいすきだよ (一年)

ありがとう きみのともだち

だいじにね (二年)

おはようは あいさつのドア

よい気もち (三年)

だいじょうぶ わたしがいるから

へいきだよ (四年)

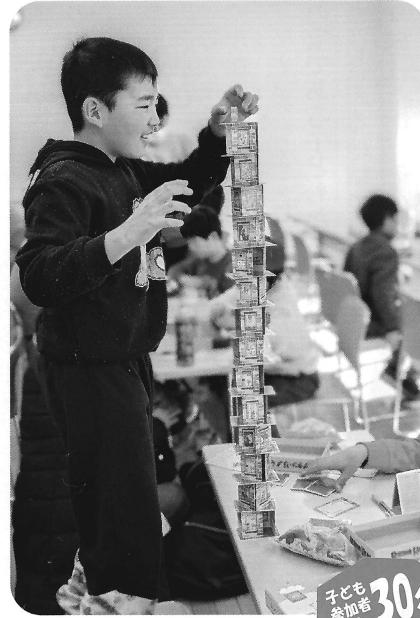
ありがとう その言葉だけで

幸せだ (五年)

家族での 楽しい時間

大切に (六年)

今年度も8月と2月に「恩方遊びの広場」を開催しました。どうぶつ将棋やオセロゲーム、その他いろいろなボードゲームが用意され、お友達同士や親子での対戦、初めて会った大人との対戦もあり、楽しい時間を過ごしました。囲碁と将棋はそれぞれ囲碁クラブと将棋クラブから先生として参加していただき、子供たちだけでなく、初心者の大人も教えていただいたりしました。



恩方
あそびの広場

子ども参加者人数 30名

【青少対共催】10月26日(土)

同時開催

子どもシティ

恩方市民センターまつりの26日にはちびバ主催の子どもシティを開催しました。

お手伝いとして恩中、聖パウロ高校や近隣の大学生が参加してくださり、大勢の子どもたちが楽しい時間を過ごしました。

27日の市民センターまつりでは、あいさつ運動の風船を配布と健全育成標語の入賞者表彰式を行いました。



恩方市民センターまつり

PR活動 10月27日(日)



令和7年度 恩方地区青少対健全育成標語

見つけよう 大事な人ほど そばにいる



◆ 恩方中学校

言ってみよう 目と目をあわせて

ありがとう (二年)

見つけよう 大事な人ほど

そばにいる (二年)

思いやり 友達家族

自分にも (三年)

♥ 元木小学校

おもいやり ふやしてみんな

なかよしだ (二年)

友だちよ あそんでくれて

ありがとう (二年)

ありがとう そういうきみも

ありがとう (三年)

友達と 遊ぶ時間は

宝物 (四年)

たのしいよ 君がいるから

ありがとう (五年)

「ありがとう」 ふえるといいな

この言葉 (六年)

子供の成長を感じたとき

二校のPTA会長にお聞きしました



恩方第二小学校
PTA会長
西原 麻里子

「子どもの成長」は日々、親として生活する中で、ふとした瞬間に感じるものではないでしょうか。
自分の意見や考えを相手が解る言葉で話している時。

横に並んで立った時の目線の高さがだんだん近づいてきたなと感じるとき。
少し前まで出来なかつた事に対して、努力をして出来るようになる姿「子育ては自分の育てなおし」といいますが、子どもとの関わりの中で迷いが生じると、自分の子ども時代をよく思い出します。親がかけてくれた言葉、近所の方のご厚意、友達や先生方との関わり。人一人が大人になるには、沢山の人の関わりや支えがあって成長していくのだと改めて気づかされます。

PTA活動を通して、青少対をはじめ、恩方地域の方たちは、子どもたちの健全な成長を本気で考え関わりをもつてくださっている事を感じます。恩方の宝である子どもたちの成長を見守り、喜び合える地域であり続けたい。そのために出来る事を模索する日々です。



元木小学校
PTA会長
小沢 友美

我が家の息子は4年生ですが、ただいまーと同時に、「今日友達と遊ぶ約束してるから出かけてくるッッッ！」とランドセルを放り出し急ぎ足で出ていきます。成長過程でもあるように親より友達、年々仲間意識が強くなっているようです。

先日元木小学校で行われた長縄集会（全クラス2分間で何回大縄が跳べるのか競う）を楽しみにしていました。昼休みや放課後に練習したり、当日の朝には「朝練があるから行ってくる！」と朝早く出かけ、担任の先生やクラスのお友達と練習したそうです。その結果測定日には最高記録の129回が出たそうです！以前「副校長先生が昼休み大縄回して誘ったら回してくれただんだー！」と話していました。私の時代は少なくとも校長先生や副校長先生は遠い存在でしたので、時代が変わったようです。

頑張るぞーとありがたい励ましをくれる環境が元木小学校にはあると日々感じています。学校に行く機会が増え、上級生に憧れをもったり、下級生には優しくしたり縦横社会が健全に働いている中で先生や地域の方々に見守られ元木小の子どもたちはのびのびと成長しているなど日々実感しています。

各校の周辺や通学路を、生徒、保護者、先生方
および地域の方々と年3回ゴミ拾いをしています。

年3回 クリーン活動

	第一回	第二回	第三回
恩一小	7月6日	11月2日	3月1日
恩二小	6月22日	11月19日	2月8日
元木小	6月29日	11月23日	3月16日
恩方中	6月28日	12月24日	3月21日



編集後記

青少対では地域と子供がふれあう場を提供するため様々な活動を行っています。
昨年十二月に実施した「恩方ふれあいフェス」は、より多くの方々に参加していただけたよう、各校の保護者役員からもアイデアをいただき開催、多くの参加者に楽しんでいただきました。
子供たちを育てるためのお手伝いとして、地域の大人は何かできるか……をテーマに来年度も活動していきたいと考えています。引き続きのご協力をお願いいたします。